

すべての人に愛情をもつて接する
わたくしたちは手の温もりを通して
愛情と健康を与えます。



日本最大級のショッピングセンター
「越谷イオンレイクタウン」700店
以上が出店し、来館人数はあの東京ディズニーランドを超える。



イオンレイクタウン mori2階にある
「アンチエイジングモール」
ここが接骨院!?と思われるお洒落
なデザインがひときわ目を引く。



PROFILE

株式会社ベアハグ
こしがや接骨院

院長

岩田 駿輔 (いわたしゅんすけ) 先生

日本医学柔整鍼灸専門学校 柔道整復学
科卒。柔道整復師。

株式会社ベアハグの接骨院部門の技術指導と店舗の管理を担うマルチバーソン。アンチエイジングと早く痛みを取る施術に特化している。埼玉県出身。27歳。

整体も一緒にあるため自費メニューが来院の半数を占め、他の院と比べ新規率は約7%高い。イオンの中にあることで新規の獲得はすごく助かります。』と話す。しかし、この成功の要因は決してイオンの集客力だけではないはず。施術に対する取り組みについて聞いてみた。

カルテは自費と保険診療をしっかりと区別し、入り口も窓口も別にしている。『なんでもかんでも保険対応するんじや無くてほとんどの場合、保険証をまず出されるんですけど、そうじゃなく「話を伺つてからになりますね』っていうようにします。明確にした方が売り上げも伸びますし、患者さんにも安心して来院いただけるのではないかと考えています。』

さらに、一番特化している部分が『検査して、問診と、検査して、施術』という流れ。検査を二段階で分けている。『どうすると痛いですか』という検査と『こうすると痛みが取れますよね』という検査。『そうすると「治らない痛みじゃないんだ」っていうのが認識される。』こうした治療の流れが口コミで広がり、多くの患者さんの支持

を得ているようだ。

勤務する先生から『外傷が診たい』『柔整師なのでリラクゼーションはやりたくない』といった意見を言われることも。『そういう時は、普段（体の）メンテナンスで来ていたお客様で展開している。ここの大好きな特徴はなんといってもその業態。接骨院といふのは一般的に地域密着型といわれることが多い。しかしこの院は違う。郊外型ショッピングモール内という立地を最大限に利用し業績を伸ばし続けている。

東京ディズニーランドやアメ横より来館人が多いという越谷イオンレイクタウン内にある『こしがや接骨院』院長の岩田駿輔先生にお話しを伺った。整体とエステそして接骨院を併設したアンチエイジングモールをインショップで展開している。ここの大好きな特徴はなんといってもその業態。接骨院といふのは一般的に地域密着型といわれることが多い。しかしこの院は違う。郊外型ショッピングモール内という立地を最大限に利用し業績を伸ばし続けている。

勤務する先生から『外傷が診たい』『柔整師なのでリラクゼーションはやりたくない』といった意見を言われることも。『そういう時は、普段（体の）メンテナンスで来ていたお客様で展開している。ここの大好きな特徴はなんといってもその業態。接骨院といふのは一般的に地域密着型といわれることが多い。しかしこの院は違う。郊外型ショッピングモール内という立地を最大限に利用し業績を伸ばし続けている。

勤務する先生から『外傷が診たい』『柔整師なのでリラクゼーションはやりたくない』といった意見を言われることも。『そういう時は、普段（体の）メンテナンスで来ていたお客様で展開している。ここの大好きな特徴はなんといってもその業態。接骨院といふのは一般的に地域密着型といわれることが多い。しかしこの院は違う。郊外型ショッピングモール内という立地を最大限に利用し業績を伸ばし続けている。



アンチエイジングモール越谷レイクタウンこしがや接骨院
〒343-0826
埼玉県越谷市東町 2-8 イオンレイクタウンMORI 2階アンチエイジングモール
tel:048-990-3263 fax:048-988-7504

<http://www.bearhug.co.jp>

質問に、間髪入れず、『やっぱり人ですかね!』と。人材の教育にも余念がない。最後に座右の銘を聞いた。『どう受け取られるか心配ですが;』と少し戸惑いながら『time is money』と。『目的地に到着するために、最短ルートを選択する。そこに行けばいいのではなく、一番早い手段を使つて行く。そうすると効率も上がるし、仕事の正確さやスピードもかなり上がる。施術に関しても目的のところまで最短で行ける様に。だから指導も「最短で治せ」みたいな感じです。常識を打ち破るような正確さとスピードが大切。私は常にそう考えています。』